

十日町市立十日町中学校

丘辺に建てる学び舎

学校ホームページ 二次元コード→



令和8年
5月29日号
Tel
757-2306

品格を磨く

校長 山本 平生

始業式から約2か月。新学期の慌ただしさがひと段落したことを感じます。学習活動、生徒会活動、部活動と、それぞれ本格的に軌道に乗ってきました。同時に、気温の上昇も手伝って少し疲れを感じる時期でもあります。充実した活動を展開すると同時に、上手な休息の取り方を工夫して、体調を維持して行ってほしいと願っています。

先日、今年度第1回生徒総会が開催されました。生徒会活動の1年間を見通す場に全校生徒が集い、真剣な協議の場となりました。進行役の生徒会本部、議長を務める生徒、発言する生徒。それぞれが自分の立場を理解し、相手の立場を尊重しているのが言葉遣いや態度に表れていて、例年にも増して総会に臨む生徒の真摯な姿から品位を感じる、印象に残るものでした。

「品格のある中学生」と聞くと、礼儀正しいとか、静かでまじめという姿を思い浮かべるかもしれません。もちろんそれも一つですが、本当の品格は、もっと内面からにじみ出るものだと思います。品格とは、「人としての質」が行動や言葉に表れることです。

例えば、「相手が弱っているときに、さりげなく声をかけられる。」「注意されても、ふてくされずに受け止めようとする。」「SNSや陰口で人を傷つけない」「勝っても威張らず、負けても荒れない。」「誰も見ていないところでも手を抜きすぎない。」こうした姿には、「人としての品」があります。逆に、勉強や運動ができて、人を見下したり、場の空気を荒らしたり、自分の感情をそのままぶつけたりすると、「能力」は高くても「品位」は感じにくいものです。

十日町中学校には、何年も前から受け継がれている、「あけびお」という言葉があります。

あ…あいさつ け…けじめ び…美化 お…思いやり を表す言葉であり、代々十日町中の教職員、生徒、PTAの皆さんが大切してきた十中生としての心構えでもありました。

生徒会活動では、計画の中に「あけびお」の何に重点を置くのかが必ず書かれます。学校行事の計画には、生徒に達成してほしいと願う目標が「あけびお」の観点から示されます。

さわやかな挨拶をすること、時間を守り場をわきまえて行動すること、常に身の回りを美しく保つこと、他者と思いやりの心をもって接すること。ごく自然に、誰に言われることもなく、こういった振る舞いができること。それが、その人から滲み出てくる「品格」であると言えます。

こういった品位、品格はどうしたら身につくのでしょうか。ある人はこう言います。

一つは「言葉」。荒い言葉を使い続けると、考え方まで荒くなる。丁寧な言葉を意識することで、心の動きも少しずつ整ってくる。二つ目は「我慢」。ただ耐えるという意味でなく、カッとなっても一呼吸おく、言い返したくても相手の話を最後まで聞く。面倒でもやるべきことをやる。そして三つ目は「本物に触れること」。自然、美しい文章、音楽、芸術…そういうものに触れることで人の感性は磨かれる。

品位を備え、品格を磨くことは、一朝一夕にできることではありません。だからこそ、まだ中学生という生徒には、これから先もずっと自分を磨き続けて行ってほしいと願います。

まもなく、運動部は中越地区大会を迎えます。定期テストも近づいてきます。様々な自分を精一杯表現する場面で、品位を保ち、十中生の品格を示してほしいものです。

創立記念講演会「ようこそ先輩」

十日町中学校は、1947年5月15日に創立されました。現在、十日町中学校では創立を記念し、「ようこそ先輩」と題して、卒業生の皆様からご講演をいただいています。

今年度は、13日(水)に、高橋洋平様をお招きして講演会を開催しました。JICA(独立行政法人国際協力機構)で活躍されている高橋さんからは、スライドやクイズなどで世界の格差や国際協力について分かりやすく説明してくださいました。その後、世界での課題と地域(十日町)の課題について考え、実は遠い話ではなく、身近な問題でもあることに気づかされました。

そして最後に、全校生徒へ「選択肢のあることのありがたさを感じてほしい。無い人が世界に多くいる。」「知ること(知ろうとすること)。考えること。行動すること。」ことが大切であると熱いメッセージをいただきました。生徒はメモを取りながら真剣な態度で話を聞いていました。

今後や将来の生活について考える貴重な時間となりました。生徒の皆さんは今日の話をもっと生かして欲しいと思います。全校生徒での迫力のある応援と、式を通じて全校生徒の一体感が高まりました。さらなる高みを目指して、全校生徒の手で応援を磨いて欲しいです。



第1回生徒総会

この会に向けて、生徒会本部や各委員長、部長は、年間の活動計画案を考え、顧問の先生と相談を重ねながら議案書の作成や質問への回答などの準備を進めてきました。

本番では、自分の言葉でポイントを押さえて説明をしようと頑張っていました。代表生徒は堂々として、とても立派な態度でした。全校生徒も落ち着いた雰囲気の中、真剣な態度で総会に臨み、積極的に質疑も行いました。質問を終えた生徒は、応答への感謝を伝えて自分はこう取り組んでいきたいという意思を示していました。

最後に校長先生からは、「品位のある素晴らしい総会でした。」とお話をいただきました。

今年度の生徒会スローガンは「進(すすめ)～声を力に～」に決定しました。このスローガンのもと、全校生徒で創り上げる生徒会の活動を楽しみにしています！



活躍する十中生

【陸上競技部】

第55回柏崎陸上選手権大会

3年男子	中学男子走幅跳	4位
3年男子	中学男子走幅跳	7位
3年男子	中学男子走高跳	4位

【卓球部】

第37回新潟日報杯争奪魚沼4市2郡卓球選手権大会

2年男子	中学3年生以下男子の部	4位
3年女子	中学3年生以下女子の部	4位